

B-EN-Gグループのマテリアリティ

マテリアリティ	マテリアリティのテーマ	主な取り組み	機会	リスク	KPI・実績
■ITの活用による社会への価値提供 ITを活用して世の中に「価値の創造業」を増やし、社会に新たな価値を提供します。また、既存の業務をITによって効率化することで、お客様が付加価値を生み出すための活動に専念できるような製品・ソリューションを提供します。	デジタル化による効率化・生産性向上の実現	・ERP等の基幹システム刷新による業務プロセスの標準化と自動化 ・DXを牽引する次世代人材の育成と、変革を受け入れる組織風土の醸成	●		・売上高(効率化DX) 【実績】231億円(2025) 【目標】210億円(2026末)
	創造的・高付加価値のものづくりを実現する製品・ソリューションの提供	・蓄積されたデータの利活用による、次世代ものづくり技術の開発と提供 ・ITを活用した顧客との「共創」による新価値・新ソリューションの提供	●		
	安心・安全な製品・サービスの提供	・サプライチェーン全域にわたるデジタル・トレーサビリティの構築 ・独自のプロジェクトマネジメント基準による、高品質なシステム導入の完遂	●	●	・売上高(変革DX) 【実績】13億円(2025) 【目標】10億円(2026末)
	技術革新による産業のビジネスモデル転換への迅速な対応	・クラウド技術の積極活用による、柔軟かつ迅速なサービス提供体制の構築 ・最先端技術(AI、XR、IoT)の製品・サービスへの実装	●	●	
■持続可能な社会の実現 持続可能な社会の実現に向け、常に長期的な視野を持って事業経営に取り組みます。また、国内外の産業や地域が安定的・永続的に発展していくことを目指したビジネスを推進します。	信頼性の高いサプライチェーン構築と安定的な製品供給	・サプライチェーンのレジリエンスを強化するデジタル基盤の構築支援 ・地政学リスクに対応する柔軟なグローバル・サプライチェーン基盤の構築支援	●	●	・売上高(海外顧客向け) 【実績】35.2億円(2025) 【目標】35億円(2026末)
	労働力・担い手不足問題への対応／人材活用	・VR技術等の活用による熟練技能のデジタル承継と、効率的な教育体制の整備 ・多様な専門人材の獲得と、継続的な成長を支えるリスキリングの強化	●	●	
	地方・海外途上国の発展	・グローバル・ガバナンスの強化による信頼性の高いサービス提供 ・現地パートナーとの協働を通じた、ITによる地域社会の課題解決への貢献	●	●	
	持続可能なビジネスの推進	・事業シナジーの最大化による高収益なビジネスモデルの確立 ・顧客のビジネスモデルの永続的な進化を支える継続的な伴走支援	●	●	
■地球環境・気候変動への対応 地球環境を守り、地球に負担をかけることの無いよう事業を推進します。また、希少な資源を保護し有効に活用することを目指したビジネスを行います。	気候変動への対応	・製造業向け気候変動対応ソリューションの提供 ・自社の温室効果ガス削減と、気候変動に関する情報開示の拡充	●	●	・GHG排出量(S1,2) 【実績】453t-CO2e(2025) 【目標】300t-CO2e以下(2026末)
	地球環境・資源の保護	・帳票等のデジタル化支援を通じた紙資源の削減と、環境負荷の低減 ・生産管理・設備監視システムの利用による不良率の低減と、資源利用の最小化	●	●	
■パートナーシップや協働による新しい価値の創出 すべてのステークホルダーと高度な信頼関係を築き、相互成長に努めます。パートナーシップによる協働と相乗効果により、社会におけるイノベーションの創出を目指します。	ステークホルダーとの高度な信頼関係の構築とパートナーシップの重視	・ユーザーコミュニティやパートナーとの協働を通じた、製品・サービスの品質向上 ・ビジネスパートナーとの公平・公正な取引の徹底 ・透明性の高い情報開示	●	●	・財務・非財務情報の適正開示 【実績】実施済み(2025) 【目標】継続実施(2026末)
■社会的な責任を果たす企業としての基盤整備と維持 社会に存在する一企業としての責任を果たすと共に、社会に付加価値をもたらす企業としての基盤の整備と維持に努めます。	セキュリティリスクへの対応・情報保護	・ISMS等の外部認証の維持・向上と、全従業員への徹底した情報セキュリティ教育 ・重大インシデント・法令違反ゼロの徹底		●	・重大インシデント、法令違反の発生件数 【実績】0件(2025) 【目標】0件継続(2026末)
	公正な市場競争・マーケティング活動	・行動規範の徹底とコンプライアンス意識の定着による、誠実な事業活動の推進 ・贈収賄防止や反社会的勢力との関係遮断を含む、クリーンな取引体制の維持		●	
	コーポレートガバナンスの強化	・経営の透明性と客観性の維持、取締役会の実効性評価の継続的実施 ・中長期的な企業価値向上を支える意思決定体制の整備	●	●	
■安心・安全で働きがいのある労働環境づくり 事業を支える存在としての従業員が、安心して健康的に働くことが出来る環境づくりに努めます。また、従業員を含めたすべてのステークホルダーの人権を尊重し、差別のない社会の実現に取り組みます。	人権の尊重	・国際基準に基づく人権デューデリジェンスの継続的実施 ・人権リスクの特定・評価と、実効性のある救済メカニズムの運用		●	・エンゲージメントスコア(全社) 【実績】74(2025) 【目標】70以上維持(2026末)
	多様性と機会均等、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの実現	・多様な人材を支える制度の拡充 ・個々の専門性や能力が最大限に発揮されるインクルーシブな組織の構築	●	●	
	安心・安全な労働環境と健康的な働き方の実現	・柔軟なワークスタイルの確立と、健康経営の戦略的推進 ・従業員エンゲージメントの継続的な測定と、対話を通じた職場環境の改善	●	●	